

所 属	林政部 森林整備課	治山課
担当(係)名	整備担当	公有林担当
内 線	3192	3165

新 森林組合等と建設事業者との連携による路網整備の推進

1 事業費	481,673	(0	481,673)
	【財源内訳】		【主な用途】
	国庫	481,673	補助金 464,017 委託料 17,656

2 背景・現状

間伐材生産に不可欠な林内路網（作業道）整備を進めているが、森林組合等での取組みにも限界がある一方、作業道開設の能力をもつ建設事業者は、一般工事での事業量が減少している。

建設事業者の林業への参入促進による林業の振興と山村地域での雇用機会の創出が必要である。

3 事業目的

森林施業を行う森林組合等と作業道開設に参入可能な建設事業者が連携した、作業道開設と森林施業との一体的な取組みをモデル的に推進する。

なお、この事業により、約9千人・日の新たな雇用と、予算額の約8割の約4億円が建設事業として創出される見込みである。

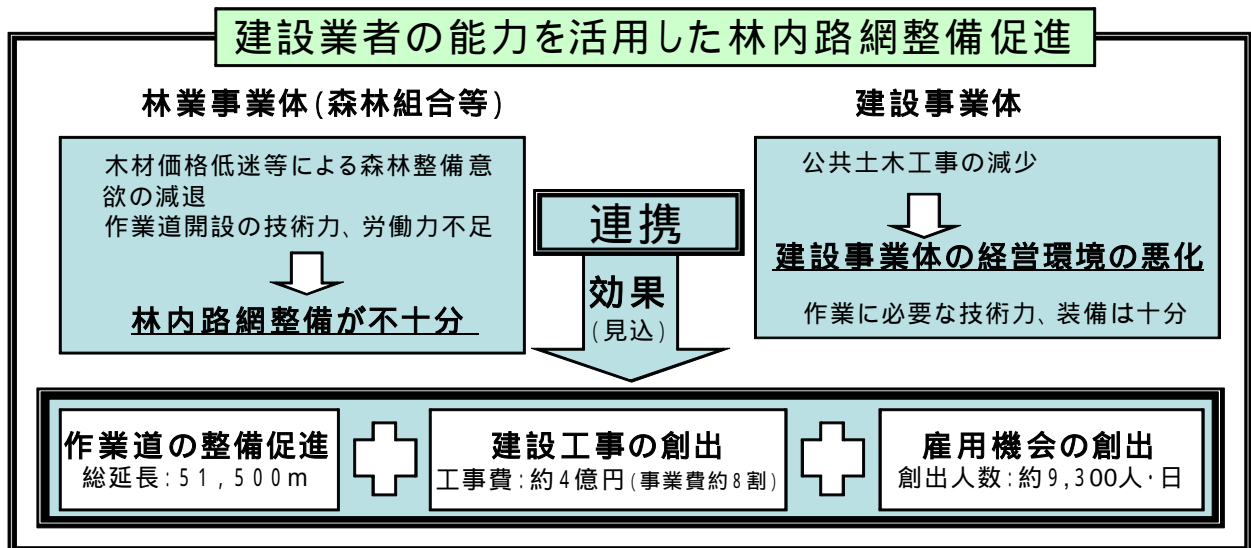
4 事業概要

(1) 県営林以外事業

- 新** 路網整備地域連携モデル事業費 [464,017 千円] (再掲)
- ・森林組合等が建設事業者と連携して実施する作業道開設に対して助成
 - < 支援内容 >
 - 路線数：55 路線 総延長：49,100 m
 - 補助率：国費 10 / 10 (但し、開設延長 1 m 当たり 14,000 円を上限)
 - < 事業実施主体 >
 - 森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、森林公社、施業受託者

(2) 県営林事業

- 新** 県営林路網整備地域連携モデル事業費 [17,656 千円] (再掲)
- ・県営林内の作業道を整備
 - 路線数：5 路線 総延長：2,400 m



(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (6) 森林整備費
 (明細書事業名) 公共事業 県営林費
 路網整備地域連携モデル事業費
 県営林路網整備地域連携モデル事業費